

目 次

◆ 1. 歯周疾患の病因

1. 歯周病の病因

◆ 2. 歯周疾患の分類

1. 歯周疾患の分類

◆ 3. 診査・診断

1. 診査法

◆ 4. 治 療

1. 歯周治療の流れ

2. 歯周基本治療

3. 歯周外科治療

4. メインテナンスとサポーターティブペリオドンタルセラピー（SPT）

目 次

◆ 1. 全部床義歯総論

1. 診査・診断

◆ 2. 印象採得・模型製作、咬合採得

1. 研究用模型・作業用模型

2. 咬合採得

◆ 3. 咬合器、人工歯排列から完成まで

1. 咬合器

2. 人工歯排列

3. ろう義歯試適

4. 埋没・重合

◆ 4. 装着から予後

1. 装着、調整、患者指導

2. 予後・トラブル

目 次

◆ 1. 部分床義歯の概要

1. 部分床義歯のキホン

◆ 2. 部分床義歯の構成要素

1. レスト
2. 隣接面板
3. 維持（支台）装置（直接・間接）
4. 大連結子

◆ 3. 部分床義歯の製作から装着まで

1. 設計
2. 前処置
3. 印象、咬合採得
4. 模型および技工操作
5. 装着、術後管理

目 次

◆ 1. クラウン

1. クラウンの種類

◆ 2. ブリッジ

1. ブリッジの種類

2. ポンティック

◆ 3. クラウンブリッジの製作手順

1. 全部金属冠、前装冠の製作手順

2. CAD/CAM を応用したジャケットクラウンの製作手順

目 次

◆ 1. 小児の成長発育

1. 全身の発育
2. 頭蓋顎顔面の発育
3. 口腔の発育
4. 歯の発育異常

◆ 2. 小児の齲蝕

1. 乳歯・幼若永久歯の特徴
2. 乳歯・幼若永久歯齲蝕の特徴
3. 齲蝕予防処置

◆ 3. 小児の歯冠修復

1. 齲蝕治療時の注意点
2. 小児の歯冠修復

◆ 4. 小児の歯内療法

1. 小児の歯髄および歯髄疾患の特徴
2. 乳歯の歯内療法
3. 幼若永久歯の歯内療法

◆ 5. 小児の歯周疾患

1. 小児の歯周組織
2. 小児の歯周疾患

◆ 6. 歯の外傷

1. 小児外傷の概要
2. 外傷の処置

◆ 7. 小児の外科的処置

1. 抜 歯
2. 軟組織疾患

◆ 8. 咬合誘導

1. 咬合誘導の概要
2. 保隙装置

◆ 9. 小児の歯科的対応

1. 対応の基本的事項
2. 行動変容法
3. 特殊な対応

目 次

◆ 1. 正常咬合・不正咬合

1. 正常咬合
2. 不正咬合

◆ 2. 検 査

1. 模 型
2. 頭部エックス線規格写真（セファログラム）

◆ 3. 治 療

1. 混合歯列期の治療（早期治療）
2. 永久歯列期の治療（本格矯正）
3. 外科的矯正治療
4. 保 定

◆ 4. 矯正力と力学

1. 矯正力の種類
2. 歯の移動
3. 固 定
4. 生体反応

目 次

◆ 1. 先天異常・発育異常

1. 顎顔面領域の先天異常（顔面奇形）
2. 口唇・口蓋裂の治療の流れ
3. 発育異常をきたす症候群

◆ 2. 炎 症

1. 炎症の基本
2. 顎骨とその周囲の炎症

◆ 3. 外 傷

1. 骨折の分類
2. 顎骨骨折
3. 顎骨骨折の処置
4. その他の骨折

◆ 4. 囊 胞

1. 嚢胞の分類
2. 顎骨に生じる嚢胞
3. 軟組織に生じる嚢胞
4. 上顎洞に生じる嚢胞

◆ 5. 腫 瘍

1. 歯源性腫瘍
2. 非歯源性腫瘍
3. 腫瘍類似疾患

◆ 6. 粘膜疾患

◆ 7. 唾液腺疾患

1. 唾液腺腫瘍
2. その他の唾液腺疾患

◆ 8. 顎関節疾患

1. 顎関節脱臼
2. 顎関節症

◆ 9. 神経疾患

1. 三叉神経痛
2. 顔面神経麻痺

◆ 10. 血液疾患

1. 赤血球の異常（貧血）
2. 白血球の異常（白血病）
3. 出血性素因

目 次

◆ 1. 局所麻酔

1. 局所麻酔薬
2. 血管収縮薬
3. 局所麻酔の局所的偶発症

◆ 2. 精神鎮静法

1. 精神鎮静法とは
2. 笑気吸入鎮静法
3. 静脈内鎮静法

◆ 3. 全身麻酔

1. 全身麻酔とは
2. 全身麻酔で使用するモニタ
3. 全身麻酔の流れ
4. 全身麻酔で使用する薬剤
5. 気管挿管

◆ 4. 全身的偶発症

1. 血管迷走神経反射
2. 過換気症候群
3. 局所麻酔薬中毒
4. アナフィラキシーショック

目 次

◆ 1. 放射線の特徴

1. 放射線の分類
2. 放射線の単位
3. エックス線の特徴
4. エックス線と物質の相互作用
5. エックス線の減弱

◆ 2. エックス線の発生

◆ 3. 画像形成

1. デジタル撮影装置
2. エックス線写真像の成立
3. コントラストと鮮鋭度
4. 散乱線
5. コントラストに関する要因
6. 鮮鋭度に影響を与える因子
7. 造影剤
8. 画像効果

◆ 4. 特殊撮影法

1. CT
2. 歯科用コーンビーム CT
3. MRI
4. 超音波
5. シンチグラフィ

◆ 5. 放射線生物学

1. 生体への影響
2. 被 曝
3. 放射線治療

◆ 6. 画像診断